褥瘡予防

# Skin IQ®

Advanced microclimate management

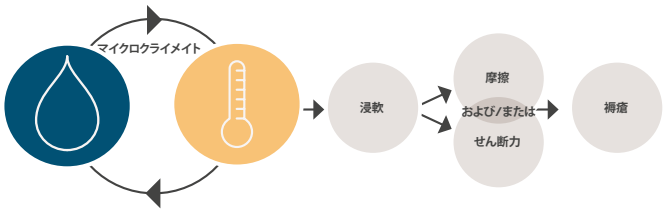
**「褥瘡予防において、マイクロクライメイトのコントロールは重要でありながら見落とされがちです」**

Dr. Joyce Black, former president,
National Pressure Ulcer Advisory Panel




## マイクロクライメイト管理 皮膚の保全・保護との関連性

- マイクロクライメイトは、皮膚とマットレスの間の水分と温度の状態を指します[1]
- マイクロクライメイトは、皮膚の浸軟や損傷のリスクがある患者様にとって大切なことです
- 過度の水分や温度は、圧力、せん断、摩擦などの有害な影響に対する皮膚の感受性を高めます[2]




## Skin IQマイクロクライメイトを管理する

床ずれ予防と管理のための効果的で効率的なソリューション

- 防水性と蒸気透湿性を備えたトップレイヤーが細菌やウイルスに対するバリアを提供します[3]
- 陰圧エアフローテクノロジー（NAT)は、皮膚とマットレスの間の過剰な水分を継続的に除去します。ベンチマークスタディによると、Skin IQ MCMで覆ったマットレスは、Skin IQ MCMが無いマットレスと比べ、3.8倍も多くの水分を皮膚とマットレスの間から除去しました[4]
- ベンチマークスタディによると、Skin IQ MCMは、24時間で黄色ブドウ球菌の成長を3.1ログ減少させました。これは99.9%を超える減少率に相当します[5,*]
- ベンチマークスタディによると、Skin IQ MCMは、エアフロー機能の無い同じマットレス面との比較で、皮膚とマットレスの間の臭いを大幅に軽減しました[6]
- 市販されている体圧分散マットレスと互換性があります（例：AtmosAir™9000交換マットレスシステム）

*記載されている治療レベルは、理論上のレベルを示しています。

# シンプルな機能と高いパフォーマンス

## 患者様への効果

- Skin IQ MCMは、130g/m2/hrの水蒸気透過率（MVTR）を提供します[4]
- 再利用が可能なSkin IQ 365 MCMは、171/g/m2/hrのMVTRを提供します[7]
- 肥満患者様用のSkin IQ 1000は、165/g/m2/hrのMVTRを提供します[8]
- トップレイヤーの素材は、せん断応力と摩擦力を軽減します[9]
- 迅速かつ直感的なセットアップとメンテナンス
- 薄型デザイン

# 患者様のためのマイクロクライメイト

Skin IQマイクロクライメイトマネージャーは、床ずれの予防と管理を目的とするマイクロクライメイトセラピーです。Skin IQは、マイクロクライメイト管理を考慮する必要がある患者様の褥瘡予防および管理のソリューションとして役立ちます。マイクロクライメイトコントロールを導入する前に、患者様の全体的な評価を行い、この製品の機能が患者様一人ひとりの治療目的に合致していることを確認する必要があります。

| SKIN IQマイクロクライメイトマネージャー製品情報 | |
|---|---|
| 注文番号 | 製品内容 |
| SIQCPST04JP | マットレスカバーコンプリートキット（4セット） |
| SIQCOST04UN | マットレスカバーのみ（4セット） |
| SIQPSST04UC | 電源コード（4セット） |

## ブレーデンスケール[10]

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| **知覚の認知**<br>圧迫により生じる不快感に対応する能力 | **1. 全く知覚なし**<br>意識レベルの低下や鎮静により、痛みを伴う刺激に反応（うめく、たじろぐ、つかむ、など）しない。**あるいは**、体の大部分で痛みを感じることができない。 | **2. 重度の障害あり**<br>痛みを伴う刺激に対してのみ反応する。不快感をうめき声や落ち着きなく動くことによってしか伝えることができない。**あるいは**、体の1/2以上に痛みや不快感の感じることができない知覚障害がある。 | **3. 軽度の障害あり**<br>呼びかけには反応するが、不快感を伝えたり体位変換を求めることができない場合がある。**あるいは**、四肢の1、2本に痛みや不快感を完全には感じることができない知覚障害がある。 | **4. 障害なし**<br>呼びかけに反応する。痛みや不快感を感じたり、声に出すことができないような知覚障害はない。 |
| **湿潤**<br>皮膚が水分にさらされる度合い | **1. 常に湿っている**<br>皮膚は汗や尿などにより、ほぼ常に湿った状態になっている。患者を移動したり、体位変換するたびにいつも湿った状態にある。 | **2. たいてい湿っている**<br>皮膚は湿っていることが多いが、常にではない。シフト中最低1回は寝具の交換が必要になる。 | **3. 時々湿っている**<br>皮膚が時々湿っているため、寝具の定期的な交換に加えて1日1回程度の追加で交換が必要になる。 | **4. めったに湿っていない**<br>皮膚は通常乾燥しているため、定期的な寝具交換しか必要としない。 |
| **活動性**<br>体を動かせる度合い | **1. 臥床**<br>ベッドに寝たきりである。 | **2. 座位可能**<br>ほとんど、または全く歩くことはできない。自重を支えることができないか、椅子や車椅子への移乗に介助が必要である。 | **3. 時々歩行可能**<br>日中に時々歩くが、介助の有無に関わらず、距離は非常に短い。シフト中の大半の時間はベッドか椅子で過ごす。 | **4. 歩行可能**<br>起きている間、1日2回以上は外で、2時間に1回以上室内を歩く。 |
| **可動性**<br>体を動かす能力 | **1. 完全に動けない**<br>介助なしでは、体や四肢の位置を動かすことは全くできない。 | **2. 重度の障害あり**<br>体や四肢の位置を時々わずかに変えることができるが、頻繁に行ったり大きく動かすことは一人ではできない。 | **3. 軽度の障害あり**<br>体や四肢の位置を、わずかではあっても頻繁に一人で変えることができる。 | **4. 自由に動くことができる**<br>介助を必要とすることなく、大きく頻繁に体の位置を変えることができる。 |
| **栄養状態**<br>普段の食事の摂り方 | **1. 不良**<br>食事をすべて食べることはない。出された食べ物を1/3以上食べることはめったにない。1日にタンパク質（肉や乳製品）を2皿分以下しか食べない。水分摂取量が不足している。液状栄養補助食品を摂取していない、**あるいは**、絶食であるか、透明な液体または点滴を5日間以上続けている。 | **2. やや不良**<br>食事をすべて食べることはめったにない、通常、出された食べ物を半分程度しか食べない。タンパク質は1日に肉や乳製品を3皿分食べるが、時には栄養剤を摂取する。**あるいは**、必要量以下を流動食または経管栄養で摂取する。 | **3. 良好**<br>ほとんどの食事を半分以上食べる。1日にタンパク質（肉や乳製品）を合計4皿分食べる。時に食事を拒否することがあるが提供されれば食べる、**あるいは**、経管栄養や中心静脈栄養（TPN）レジメンにより必要栄養量を満たしている。 | **4. 非常に良好**<br>ほとんどの食事をすべて食べる。食事を拒否することはない。通常、肉や乳製品を1日4皿以上食べる。時には、間食する。栄養を補助する必要はない。 |
| **摩擦とせん断** | **1. 問題がある**<br>移動には中程度から最大限の介助を必要とする。シートで擦れることなく体を持ち上げることは不可能である。ベッドや椅子からずり落ちることが多く、頻繁に元の位置に戻すために最大限の介助が必要である。痙縮、拘縮または振戦により常に一定の摩擦が生じている。 | **2. 問題がある可能性**<br>動きが弱々しいか、最小限の介助を必要とする。移動中に、皮膚がシーツや椅子、抑制帯、その他の器具で擦れている可能性がある。多くの時間は、椅子やベッドの上で比較的良好な姿勢を維持するが、時にはずり落ちることがある。 | **3. 問題はない**<br>ベッドや椅子で自力で体を動かし、移動するために体を持ち上げる筋力がある。ベッドや椅子で良好な姿勢を維持することができる。 | |


参考文献：

1. National Pressure Ulcer Advisory Panel, European Pressure Ulcer Advisory Panel and Pan Pacific Pressure Injury Alliance. Prevention and Treatment of Pressure Ulcers: Clinical Practice. Guideline. Emily Haesler (Ed). Cambridge Media: Perth, Australia; 2014.
2. International Review. Pressure Ulcer Prevention: Pressure, Shear, Friction and Microclimate in Context. A Consensus Document. London: Wounds International, 2010.
3. Arjo Data on File, Test Report Viral Barrier Property of Top Sheet of Skin IQ Coverlet – Test Report 100018376 pg. 3 & Test Report 100019009 pg. 1-7.
4. Arjo Data on File, Study SIQ2010-57. Test Report – Skin IQ Microclimate Manager/Low Air Loss (LAL) Coverlet Functional (Post-Stress) Testing – Test Report 100018343 pg. 6, 12.
5. Arjo Data on File. Test Report – 100077042.
6. Arjo Data on File, Assessment of Skin IQ Microclimate Manager Capability to Mitigate odour – Test Report 100018484.
7. Arjo Data on File, Skin IQ Reusable System Functional Test – Test Report 100014338 pg. 6.
8. Arjo Data on File, Skin IQ Microclimate Manager 60 Day MVTR – Test Report 100016748 pg. 3.
9. Arjo Data on File, Skin IQ Coefficient of Friction – Test Report 100018362 pg. 1.
10. Bergstrom N, Braden BJ, Laguzza A, Holman V. (1987). The Braden Scale for Predicting Pressure Sore Risk. Nurs Res. 36(4):205-210. Barbara Braden and Nancy Bergstrom. Copyright, 1988.



October 2019. Arjo が提供する機器および製品には、目的に合わせて設計された Arjo 設計部品のみを使用してください。当社ポリシーの 1 つは継続的な開発を掲げているため、予告なしにデザインや仕様を変更することがあります。® と ™ は Arjo グループ企業に帰属する商標です。


Arjo は、可動性の低下や加齢に伴う健康問題を抱える方々に対して、日々の生活を改善させるために全力を尽くしています。私たちは、人間工学に基づく移乗機器、衛生管理、感染管理、診断技術に関わる製品や、褥瘡や静脈血栓塞栓症の有効な予防につながるソリューションの提案により、安全かつ尊厳に配慮したケア水準の継続的な向上のためのサポートを、あらゆる専門家の方々に提供しています。私たちは、常に「人」を念頭に置いて、すべての活動を行っています。


アルジョ・ジャパン株式会社　〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-7-8　ランディック第2虎ノ門ビル9階　Tel: 03-6435-6401 · Fax:03-6435-6402

www.arjo.com/ja-jp/